

## 『若手による流体力学の基礎方程式研究集会』

日程: 2007年1月6日(土) ~ 1月7日(日)

場所: 名古屋大学大学院多元数理科学研究科 理1号館409号室

名古屋市千種区不老町 tel: 052-789-2827

連絡先: 小菌 英雄 (東北大学理学研究科) kozono@math.tohoku.ac.jp tel: 022-795-5773

隠居 良行 (九州大学数理学研究科) kagei@math.kyushu-u.ac.jp tel: 092-642-2792

加藤 淳 (名古屋大学多元数理科学研究科) jkato@math.nagoya-u.ac.jp tel: 052-789-2410

### — プログラム —

#### 1月6日(土)

- 14:00~15:00 加藤 正和 (大阪大学)  
「Large time behavior of solutions to the generalized Burgers equations」
- 15:10~16:10 上田 好寛 (九州大学)  
「Stability of nonlinear waves for a hyperbolic relaxation model」
- 16:30~17:30 柘植 直樹 (広島工業大学)  
「圧縮性オイラー方程式の球対称解について—近似解の  $L^\infty$  評価—」
- 18:30~ 懇親会

#### 1月7日(日)

- 10:00~11:00 鈴木 友之 (東北大学)  
「On the boundedness of suitable weak solutions to the Navier-Stokes equations」
- 11:10~12:10 山口 範和 (早稲田大学)  
「2次元外部領域における Oseen 流の Stokes 流近似」

#### 昼休み

- 13:30~14:30 澤田 宙宏 (早稲田大学)  
「粘性非圧縮流体における定常解のまわりでの非定常問題の局所可解性について」
- 14:40~15:40 谷内 靖 (信州大学)  
「Navier-Stokes 方程式の時間周期解の一意性について」
- 16:10~17:10 小林 孝行 (佐賀大学)  
「磁気流体方程式系の強解の存在と弱解への応用について」

この研究集会は、日本学術振興会科学研究費 基盤研究 S 課題番号 15104001「非線形偏微分方程式の大域的可解性と解の漸近挙動に関する統一理論」(代表 小菌英雄)の援助を受けています。